

No. 195
2026.02.01

- 12月定例会のあらまし 一般質問
- 独自の視点で切り込む!!
- あなたの意見を聴く会を開催しました

かにえ

議会だより

町民の命を守る主な緊急車両

13年にわたって活躍した旧救急車に替わり、令和7年12月に新救急車が納入され、さっそく活動を始めています。蟹江町消防署には、令和6年度導入の消防ポンプ付救助車や輸送車など優れた緊急車両が配備され、消防署員が24時間体制で町の防災・救急に取り組み、町民の皆さまの安全を守っています。



救急車



消防ポンプ付救助車



輸送車

12月

定例会の
あらし

12/2~12/19

物価高騰への支援を決定

新規事業として、物価高騰の影響を受けた生活者などを支援するために子育て応援手当、水道料金減免を実施

※次ページ補正予算の主な内容に事業内容などを記載しています。

可決した議案

総務建設常任委員会付託

民生教育常任委員会付託

議案番号	件名
第58号	蟹江町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
第59号	蟹江町公告式条例の一部改正について
第60号	蟹江町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正について
第61号	蟹江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
第62号	蟹江町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について
第63号	蟹江町産業会館指定管理者の指定について
第64号	蟹江町高齢者生きがい活動施設指定管理者の指定について
第65号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算（第7号）
第66号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算（第8号）
第67号	令和7年度蟹江町介護保険管理特別会計補正予算（第2号）
第68号	蟹江町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び蟹江町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
第69号	蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
第70号	蟹江町の職員の給与に関する条例の一部改正について
第71号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算（第9号）
第72号	令和7年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
第73号	令和7年度蟹江町介護保険管理特別会計補正予算（第3号）
第74号	令和7年度蟹江町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第2号）
発議	第8号 地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について

pick up

議案の主な内容 抜粋した議案の内容をご紹介します。

蟹江町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施するに当たり、設備および運営に関する基準を定める。

蟹江町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

資源物の持ち去り防止を目的とし、資源物の適正な回収および処理を実施するために、一部改正する。

・家庭系廃棄物のうち資源物の収集運搬などについて、第三者による行為を禁止する。

・資源物の収集運搬について、違反行為を繰り返す者に対し、禁止命令や必要に応じて立入検査を実施する。



蟹江町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正

学校体育施設に空調設備が設置されることに伴い、使用料を設定する。

屋内運動場空調設備使用料：2,600円/1時間

※1時間未満の端数が生じた場合、1時間とみなす。

蟹江町産業会館指定管理者の指定

蟹江町商工会を引き続き指定する。期間は令和8年4月1日から令和13年3月31日まで。

蟹江町高齢者生きがい活動施設指定管理者の指定

公益社団法人蟹江町シルバー人材センターを引き続き指定する。期間は令和8年4月1日から令和13年3月31日まで。

一般会計補正予算(第9号)の主な内容

どのような事業に使われるのかをご紹介します。

物価高対応子育て応援手当支給事業

1億1650万9千円

子育て世帯を力強く支援し、応援するため、下記いずれかに該当する児童手当受給者を対象に、児童一人当たり2万円を支給する。

【対象】

- 令和7年9月30日時点で蟹江町内に居住する令和7年9月分児童手当受給者
- 令和7年9月30日時点で蟹江町内に居住する令和7年9月に出生した児童の令和7年10月分児童手当受給者
- 令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の児童手当受給者



上水道事業補助事業 4956万円

蟹江町内の蟹江町水道事業給水区域内および海部南部水道企業団給水区域内を対象区域とし、水道料金の基本料金2か月分を免除する。 ※官公庁の使用は対象外



小学校体育館空調機設置事業 3億9737万5千円

児童の学校生活環境の改善と、避難所としての機能強化のために、小学校5校の体育館に空調機を設置する。

また、浸水時の電源喪失を避けるため、浸水害に耐えうる高さの架台を設置し、受変電設備を移設する。



賛否が分かれた議案の審議結果 (○:賛成、×:反対 議長は採決に加わりません)

会派名	公明党	立憲民主党	日本共産党	新風				新政会		新生クラブ		無党派			議決結果
				志治市義	石原裕介	安藤洋一	佐藤茂	三浦知将	吉田正昭	富田さとみ	伊藤俊一	武藤くるみ	多田陽子	水野智見	
議案番号	山岸美登利	飯田雅広	板倉浩幸	志治市義	石原裕介	安藤洋一	佐藤茂	三浦知将	吉田正昭	富田さとみ	伊藤俊一	武藤くるみ	多田陽子	水野智見	
第68号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
第71号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決

討論

賛否が分かれた議案について、本会議で「賛成」「反対」の討論を行いました。

【議案第68号 議員報酬および常勤特別職の給与に関する条例の一部改正】

反 板倉
町民が物価高で苦しんでいる今、選挙で選ばれた町長や議員の期末手当の引き上げに町民の理解が得られるとは思えない。一般職に準じて引き上げることに反対する。

賛 佐藤
議員および特別職の職員で常勤のもの期末手当の支給割合を引き上げるために必要な条例の改正であり、適正なものと考えられるため、賛成する。

【議案第71号 一般会計補正予算(第9号)】

反 板倉
今回の補正予算は、議員や常勤特別職の期末手当の引き上げが加味されており、議案第68号と同じ理由で反対する。

賛 石原
町が業務を適正に運営していくための経費であり、どれも必要不可欠であると考え、今まで以上に健全な町財政が堅持されることを要望し、賛成する。

※会議の様子の全文記録(会議録)は令和8年3月下旬ごろに町議会ホームページに掲載する予定です。

常任委員会の審査

※全文は後日ホームページに掲載されます

12月議会で上程された議案のうち、7案件が委員会に付託されました。12月4日に総務建設・民生教育の両常任委員会を開催し、総務建設常任委員会では3議案、民生教育常任委員会では4議案の審査を行いました。その一部をお届けします。



常任委員会にはどのような役割がありますか？

大きな役割が2つあります。

1. **付託審査**を行い、本会議議決の前に議案などを専門的、効率的に審査し、採決します。本会議では、常任委員会の委員長報告に対する質疑を行った後、議会の最終的な意思決定をします。
2. **所管事務調査**を行い、行政執行の監視機関として町や町教育委員会へ意見や要望などを伝えていきます。



総務建設常任委員会

蟹江町公告式条例の一部改正について (全員賛成)

問 掲示場に掲示する内容は。

総務課長

基本的に議会で議決を得た条例や教育委員会、選挙管理委員会などの規則や規程等の制定や改廃について掲示している。また、税や料の督促状が届かなかつた際にも、送付したことを知らしめるために活用している。



蟹江町役場の掲示場
今回の条例改正により、5か所ある掲示場がこの1か所に集約される。

問 町民に周知させる方法は、掲示場以外に何かあるか。

総務課長

特に住民の方に関係するものについては、法や条例に定めるもの以外でも、町のホームページや広報紙、その他、様々な手法でお知らせしている。

問 今は他の周知手段がある。掲示場を廃止しては。

副町長

地方自治法により公告の必要がある。公告により法的効果が発生するものがあり、条例に定める方法で公告をしている。掲示によって住民の方に全て伝わると考えているわけではなく、お知らせが必要なものについては、ホームページまたは、その他の方法で、しっかりと周知をしていく。

蟹江町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について (全員賛成)

問 ごみ出しの曜日変更の周知方法は。

環境課長

議決を得られたら、条例施行日までの約3か月間で周知を行う。具体的には、広報2月号に資源物の持ち去り禁止についての特集を組み、3月号では、地区ごとのごみ収集日の現在の曜日と変更後の曜日を掲載する。

また、4月1日付の全戸配布によっても、周知を図る。

問 ごみの持ち去りの情報提供はどこからされるのか。

環境課長

環境美化指導員や町民からの情報提供を想定している。ただし、持ち去りを見かけても直接声をかけることはせず、持ち去り者の特徴を環境課に知らせてほしい。

ごみの持ち去り者に
声かけはせず、
環境課に情報提供を！



蟹江町産業会館指定管理者の指定について (全員賛成)

問 指定管理料は、年間いくら支払っているのか。

ふるさと振興課長

年間60万円を2回に分けて支払っている。

問 指定管理者の管理内容は。

ふるさと振興課長

産業文化会館2階が産業会館に該当し、2階部分の維持管理、会議室などの貸館業務を担ってもらう。

民生教育常任委員会

蟹江町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（全員賛成）

問 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の目的は。

こども福祉課長

「一時預かり事業が保護者の立場からの必要性に対応するものであるのに対して、こども誰でも通園制度は家庭にいただけでは得られない様々な経験を通じてこどもが成長していくように、こどもの育ちを応援することが主な目的である。」と、国がうたっている。



問 どのような子どもが対象となるのか。

こども福祉課長

0歳6か月から3歳未満で、保育所などを利用していない子が対象となる。

問 町内ではどこの施設で実施するのか。

こども福祉課長

令和6年度の時点では、公立1か所、民間2か所の計3か所を予定していたが、利用料などまだ定まっていないことが多いことから、令和8年度については、まずは公立の蟹江保育所1か所のみで実施する。利用者の状況を見た上で、令和9年度から民間施設への依頼を検討する。

問 保育士は足りているのか。

こども福祉課長

一時保育と同様に、常時2人の職員配置を検討している。また、保育士の確保にも努めている。



問 一時保育の現状は。

こども福祉課長

申し込みが殺到している状況である。こども誰でも通園制度の実施により状況が緩和されることを期待している。

蟹江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正について（全員賛成）

問 改正内容について、大まかな説明を。

こども福祉課長

3つの条例改正に共通するのは「虐待等の禁止」の規定であり、児童福祉法の改正に伴い、引用する項の整理をしている。加えて、家庭的保育事業の条例では、健康診断についての規定も改正している。なお、家庭的保育事業は蟹江町にないため、条例改正による影響はない。

蟹江町高齢者生きがい活動施設指定管理者の指定について（全員賛成）

問 指定管理料がゼロ円の理由と指定管理の内容は。

介護福祉課長

町の高齢者に対する施策と理念が一致している蟹江町シルバー人材センターには、施設を活用し、町の高齢者の生きがいに関する施策に沿った活動支援を行ってもらうよう、指定管理料をゼロ円としている。指定管理の内容は、施設の利用許可や施設全体の維持管理である。

蟹江町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正について（全員賛成）

問 第9条に「町長が特別の事由があると認めるときは使用料を減免することができる」という規定があるが、空調設備使用料にも減免は適用されるのか。

生涯学習課長

利用者側が空調設備の使用の有無を選択することができるため、公平性の観点から受益者負担が望ましいと考え、原則減免はしない方針を進めていく。

問 体育施設だけではなく、会議室なども空調設備の使用の有無によって施設使用料を分けてはどうか。

生涯学習課長

以前は会議室などの使用料を通常時と空調利用が多い夏期や冬期で区分していたが、昨今、空調設備の使用期間に変化がみられ、一律にしたという背景がある。

また、使用料を区分することで、事務が煩雑になるという懸念もある。

独自の視点で切り込む!! 一般質問

12月11日に行われた一般質問では、9人の議員が独自の視点から下記質問事項について、執行機関に問いました。

二次元コードから一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

ページ	議員名(会派)	質問事項
6	石原裕介 (新風)	野良猫対策と取り組みについて問う
7	安藤洋一 (新風)	町内会と行政の関わりを問う
	板倉浩幸 (日本共産党)	蟹江町水道事業(料金等)のこれからは
8	富田さとみ (新生クラブ)	高齢者支援 配食サービスについて
	飯田雅広 (立憲民主党)	スタートアップ推進事業への取り組みは 中日二軍本拠地公募へ応募してはどうか
9	多田陽子 (無会派)	マイシティレポートの導入を求めて
	三浦知将 (新政会)	物価高騰対策について
10	山岸美登利 (公明党)	誰もが安心して搾乳できる環境づくりについて
		がん患者の尊厳を守る支援拡充について
	水野智見 (無会派)	教育環境の整備について 費用対効果は見合っているのか 舟入斎苑周辺今後の整備について

野良猫対策と取り組みについて



いしはら ゆうすけ
石原裕介
(新風)

問 名古屋市は、ふるさと納税寄附金の目的や使いみちの中に、「目指せ殺処分ゼロ！犬猫サポート寄附金」を入れている。当町も組み込む考えはあるか。

環境課長

当町におけるふるさと納税寄附金の使いみちは、寄附者の当町を応援する気持ちを個別事業に縛られず、広範囲にくみ取ることができるよう設定している。引き続き、寄附者の意向がより反映しやすい仕組みとなるよう改善の余地はないか、検討を重ねていく。

問 稲沢市や名古屋市は、猫の避妊・去勢手術費用の補助資金調達として、ふるさと納税クラウドファンディングを行っている。当町も実施してはどうか。

総務課長

実施可能なポータルサイトの確認や事務取り扱いの整理などの課題に取り組み、環境課と内容を検討しながら実施に向けて取り組んでいきたい。

問 TNR活動(※)の周知を町として行えないか。

環境課長

TNR活動による効果を評価する方と様々な課題を懸念される方の双方があり、公民館や掲示板を利用してTNR活動を周知することについては、慎重に検討する必要がある。活動の実施には、地域での協力と適正な管理が不可欠であり、行政として特定の立場に偏ることなく、中立的な姿勢で取り組むことが重要であると考えている。

(※) TNR活動

野良猫の繁殖を防ぎ、殺処分を減らすことを目的とした活動

「野良猫を捕獲(Trap)し、不妊・去勢手術(Neuter)を施し、元の場所に返す(Return)」



町内会と行政の関わりを問う



あんどう よういち
安藤洋一
(新風)

調査員のなり手がなくなるが。

ふるさと振興課長

次回の国勢調査員の選定にあたっては、現在のやり方を基本としつつ、一定割合の調査員を人材派遣会社に依頼して派遣してもらう方法や、調査員の業務負担を少しでも軽減する方法など、今回の調査員からの意見などを踏まえながら検討していきたい。



問 町内会を行政はどう認識しているか。

総務課長

地域に根ざした「住民自治の組織」であり、住民自ら主体的に地域コミュニティを作り、支え合いの基盤となる、極めて重要な団体であると認識している。

問 国勢調査は町内会に負担をかけている。このままでは、

問 ごみ集積問題について。戸別収集も考えなければならないが、いかがか。

環境課長

ごみ出しに係る負担軽減に加え、責任感や分別意識の向上が期待できる非常に有益な取り組みであると認識しているが、回収経費が増大することは町民負担につながる可能性がある。さらに、ごみ処理施設の受け入れ体制の問題や収集車の進入が困難な地域があるなどの理由からも、町全域で安定的に運用することは大変難しいと考える。



問 町内会会員の減少について。転入者への案内配布や広報への特集記事の掲載で、周知してはどうか。

総務課長

町内会の自主性を尊重しながら、行政としてできる支援を検討したいと考える。まずは、転入手続きの際に配布している「くらしの便利帳」に必要な情報を掲載していきたい。

水道料金は値上げになるのか

答／安定した水道水供給のためにも、料金改定の検討が必要



いたくら ひろゆき
板倉浩幸
(日本共産党)

料金回収率100%以上を目指す計画を設定している。達成には、全体で40%の料金改定が必要となる。しかし、一度に40%の改定をすることは使用者に多大な負担がかかるため、町水道事業水道料金等審議会では、1回の引き上げ率や回数についても審議していく。

問 物価高騰で生活に欠かせない水道料金まで値上げしては、追い打ちをかけることになるが。

問 水道事業経営戦略では、料金を「2026年度10月に25%、2031年度10月に25%となる料金改定を将来計画に反映」とあるが、料金はどうなるのか。

次長兼水道課長

今後10年間の営業費用と企業債償還の1年当たりの平均値は約8億円程度であり、その半分に相当する4億円以上の補てん財源の確保、

次長兼水道課長

水道事業は中長期的に見て判断していく必要があり、水道事業の現状を町民にきめ細かに説明し、理解を得ていく必要がある。

問 水道施設の耐震化は、公共性の確保という面からの判断で公費負担ではないのか。

上下水道部長

国などへ要望しながら補助要件などに該当するものがあれば活用していきたいと考えている。

問 現在は使われていない浄水ポンプがあるが、災害時に大丈夫かと不安の声もある。この施設はなにか。今後の予定は。

次長兼水道課長

現在は休止している今川東浄水場（今川東108番地2）である。普段は無人で、倉庫として使用している。タンクは基礎を嚴重に固定しており、適切に管理している。



今川東浄水場

高齢者の見守り、配食サービス

答／65歳以上の方のみの世帯が対象



とみた

富田さとみ
(新生クラブ)

介護福祉課長

蟹江町社会福祉協議会（以下、社協）の窓口で申請すると、社協が町へ対象者確認と配食事業者へ連絡調整を行い、利用可否の決定をする。申請からおよそ1週間で、申請者に利用可否の通知が届く。

問 1食当たりの補助内容は。また、物価高騰の折、安定したサービス継続のための検討については。

問 サービスの始まりは。また、現在の利用数は。

介護福祉課長

配食サービスの元となる「給食サービス」は、平成4年11月から始まった。令和7年10月中の利用実績は、利用人数は203人、利用食数のはべ3,126食であった。

問 申請手続きからお弁当が届くまでの流れは。

介護福祉課長

弁当1食当たり270円が、町からの補助として社協を通じて各配食事業者へ支払われる。また、事務費として弁当1食当たり30円を町から社協へ支払っている。令和6年度には利用者に対して、弁当1食当たり120円の自己負担増額を行った。サービス継続のためにも、引き続き業者の意見を聞きながら進めていく。

問 知らない人のために、もっとわかりやすい周知徹底へ。

介護福祉課長

町ホームページだけでなく、今後、町広報紙にも定期的に掲載し、広く周知していく。

問 このサービスのシステムや情報を災害時に活用できないか。

介護福祉課長

防災担当部局と常時意見交換を行うなど、連絡方法について考えていきたい。



中日二軍本拠地移転の公募へ応募してはどうか

答／仮にできる方法が見つかれば、手挙げも選択肢の一つ



いいた まさひろ

飯田雅広
(立憲民主党)

問 県のスタートアップ推進事業に対する町の考えは。

副町長

当初は、地域行政との関わりが実感できないところもあったが、今年度、自治体の地域課題解決やまちづくりの支援へと裾野が広がったことは、大きな意義がある。町が現在抱える課題解決に資するものがあれば、検討していきたい。

問 ナゴヤ球場移転に応募してはどうか。

町長

必要面積の土地があるかというとなかなか難しい。できる方法が仮に見つかれば、積極的に手を挙げていくことも選択肢の一つである。

スタートアップの推進事業は

問 スタートアップとの交流は。

政策推進課長

県が実施する官民連携事業の創出に向けた研修・ワークショップへ積極的に参加することで他の地域エリアで取り組まれている共創事例を学ぶとともに、スタートアップと交流する機会につなげていきたい。

ステーションエーアイ
問 STATION Ai への入居の考えは。

政策推進課長

入居は現在考えていないが、入居費用に対する事業効果が期待できる状況になれば検討していきたい。

アイチ コ クリエーション
問 AICHI CO-CREATION
スタートアップ プログラム
STARTUP PROGRAMへの参加は。

町長

地方自治体はどう入るのか、もう少し深い考えがある。新たな試みとして知事の考え方には賛成しているため、フォローしていきたい。



愛知県の
スタートアップ
に関するHP



マイシティレポートの導入を求めて

答/しっかりと調査、勉強をしていきたい



ただ ようこ
多田陽子
(無党派)

デジタル化の優先順位や制約などを規定した指針はないが、多くの住民の生活に結びつきの強い各種行政手続きを中心に、オンライン申請の充実を進めている。

問 写真付き通報だと場所の特定や緊急度が分かりやすい。今後、デジタル化への考えは。

土木農政課長

公式LINEを活用した通報システムの導入に向けて

問 道路の破損などの通報は電話が多いが、不便さを感じることはあるか。

土木農政課長

あまり不便さを感じることはないが、あえて挙げるなら、場所を特定できず、対応まで時間を要する事例があった。

問 町内のデジタル化に優先順位があるのか。

政策推進課長

検討をしていきたいと考えている。

問 害虫被害が収束を見せない中で温泉通りに植樹する種類はなぜ「サクラ」なのか。害虫対策は。

次長兼まちづくり推進課長

平成29年度に植え替えたソメイヨシノは、被害を受けていないため残す予定である。景観などを考慮し、植え替える樹木もサクラとした。今年度からの歩道改修時には、ソメイヨシノよりも病気に強いとされているジンダイアケボノを植樹する。

環境課長

虫被害拡大防止には、早期発見、早期防除が重要である。現在、町ホームページに「外来生物」のページを設け、クビアカツヤカミキリの特徴や被害の見つけ方、防除方法などの周知を行っている。引き続き、適切な情報発信と注意喚起を行い、被害状況把握のための巡視強化と、倒木の恐れがある樹木の伐採・処分など、町民の安全確保に努めていく。

※ マイシティレポート
スマートフォンのカメラと位置情報を活用し、住民が道路などインフラの損傷や不具合を投稿することで、自治体に情報共有、通報ができる。



物価高騰対策について



みうら ともゆき
三浦知将
(新国会)

問 当該交付金を活用してきた事業は。

政策推進課長

低所得者世帯支援給付事業、定額減税補足給付金(調整給付)事業、水道料金負担軽減事業、蟹江町保育所給食費等支援特別給付金、学校給食費負担軽減事業、学校給食費物価高騰対策支援事業などを行った。

問 今後、当該交付金を活用した事業をどう進めるか。

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金とは。

政策推進課長

エネルギー・食料品の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援を通じた地方創生を図るために創設された国の交付金である。



政策推進課長

国から示される推奨事業メニューの趣旨にのっとり、物価高騰の影響を受けた町民や事業者に有効な支援となる事業を全庁的に検討していく。

問 住民の声をどのように第5次総合計画(後期基本計画)に反映させるのか。

政策推進課長

住民意識調査などのアンケート結果を多方面で分析し、地域課題や町民が求めるサービスの傾向を把握したうえで、総合計画審議会を中心に様々な会議などを実施し、多くの視点から意見をいただき、計画に反映できるよう取り組んでいく。

問 2040年に向けて最も注力すべき政策分野は。

副町長

現時点で2040年の将来像を展望するのは困難であるが、人口減少と高齢化が一層進行することは予測できる。健康長寿のまちづくり、生涯活躍のまちづくりが重要な課題であると考えている。

若年がん患者終末期ケア補助事業の導入を

答／引き続き事業実施の検討を進めていきたい



やまぎし みどり
山岸美登利
(公明党)

(※2) エピテーゼ

生まれつきまたは、事故、病気などによって失われた人体の部位を本物のように再現する人工装置

問 現在推進するがん患者へのアピアランスケア（※1）補助事業にエピテーゼ（※2）を補助対象に加える考えはないか。

健康推進課長

現在は検討していないが、国や県の補助金制度や近隣市町村の動向を踏まえながら検討していく。

(※1) アピアランスケア

がんやその治療に伴う外見の変化によって生じる身体的・心理的・社会的な困難に対し、がん患者が自分らしく生活できるよう支援すること



たと判断された40歳未満の終末期の若年がん患者および家族の経済的負担の軽減を図るため、在宅療養を行う終末期のがん患者が在宅サービスなどに支払う費用を支援する事業である。

安心して搾乳できる環境づくりを求む

問 公共施設や職場、商業施設など女性が出産後、安心して搾乳できる環境を整備すべきと考えるが、見解は。

こども家庭課長

働く母親が母乳育児を続けやすい環境整備への取り組みについては、誰もが安心して子どもを産み、育てられる環境を実現する上でも重要であると認識している。町内公共施設では、授乳の申し出があれば、空きスペースを活用して対応しているが、搾乳についても気兼ねなくお申し出いただけるよう、表示の工夫や町ホームページなどで周知をしていく。



神奈川県がNPO法人penaと連携して作成したシンボルマーク

問 若年がん患者在宅療養支援事業はどのような支援か。

健康推進課長

医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至っ

舟入斎苑周辺整備について町の考えは



みずの としみ
水野智見
(無党派)

問 舟入斎苑周辺道路も含めた整備は、

- ①斎苑は迷惑施設ではないのか。
- ②斎苑進入路の整備についての考えは。
- ③再整備後の周辺環境を含めた完成図は考えているか。

環境課長

①心理的な抵抗感や環境面の影響から、一般的にそのような施設と受けとめられる場合があると承知しているが、主観や地域のイメージ、時代背景によって判断が異なると考える。斎苑は、大切な人の死を受け入れ、見送り、最後のお別れをする場であり、生活をする上で誰もが利用する地域に不可欠な社会インフラであると考えている。

土木農政課長

②県道境政成新田蟹江線（県道103号線）から舟入斎苑へつながる東西道路である町道山東7号線を舟入

斎苑の進入路および退出路として使用する。当該道路は、車両などのすれ違いができない状態であるが、歩道設置とともに拡幅整備し、車両などの通行の円滑化と安全性の向上を図る。現在、名古屋市の道路部局、農政部局との調整を行いながら、土地境界確定事務を進めている。

環境課長

③今回の再整備は、既存施設の改修工事と、接続道路の拡幅整備が中心であり、新たな施設配置や大規模なレイアウト変更は行わないため、完成図のような新たな関係図の作成を行う予定はない。

夏の暑さ対策、教育環境の整備を急げ

問 近年にない暑さが続いている。小中学校での暑さに対処するための今後の事業計画は。

教育課長

中学校に続き、小学校5校の体育館にも空調機を設置できるよう、今年度設計業務を実施し、準備を進めている。

あなたの意見を聴く会を開催しました

令和7年10月25日(土)に産業文化会館3階会議室1・2・3で開催しました。皆さまから多数の貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。以下、当日の様子やいただいたご意見の一部をお届けします。



意見を聴く会でいただいたご意見など



町ホームページに全ご意見の要旨を掲載しています。

問 お散歩バスは、2つのコースの接続が悪く、待ち時間が長い。お散歩バスのアンケートが実施されていたが、結果はどうなったのか。

答 (議員有志の公共交通勉強会から) 新たなルートの試験走行を町に提言した。

問 お散歩バスの運賃無料は不公平感がある。受益者負担にしないのか。税金の使い方をもう少し考えてほしい。

答 検討課題には出ている。今後、有料無料について検討していきたい。



お散歩バス

問 ふるさと納税の返礼品開拓の現状は。

答 事業者にも声かけをしており、以前よりも返礼品の品数は増えている。

問 JR 東郊線踏切の狭い道は直さないのか。

答 東郊線の拡幅はJRと何度も話し合いをしているが、一定の条件を満たすことと県道に格上げする必要があり、まだ具体的には進んでいない。



JR 東郊線踏切

問 物価高騰対策について、他自治体ではプレミアム商品券の配布などの対策を講じている。蟹江町はどうか。

答 国からの交付金で学校給食費の補助などを行っている。次の交付金については、検討していきたい。

問 包括的な連携協定を結んでいるのだから、愛知大学に地域貢献活動の働きかけを行うとともに、住民と協力して町のまちづくりに取り組んでほしい。

答 貴重なご意見として、町側に話していく。

12月定例会の鉢花

蟹江町花き部会様ご提供の鉢花を議場へ展示しております。12月定例会の会期中は、ポインセチアの鉢花を議場に飾りました。



北海道美唄市議会 産業・厚生常任委員会視察を受け入れ

令和7年11月13日(木)、北海道美唄市議会産業・厚生常任委員会の皆さまが「蟹江町観光交流センター(祭人)に関する取り組みについて」をテーマに来町されました。

担当課の説明後、蟹江町観光交流センター(祭人)の視察を行いました。



佐藤副議長が当町議会を代表し、対応しました。

次回の定例会は3月3日開会予定

3日(火) 開会	13日(金) 12日の予備日
4日(水) 3日の予備日	17日(火) 予算審議
5日(木) 常任委員会	18日(水) 17日の予備日
12日(木) 代表質問・一般質問	24日(火) 閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

○開会(町長の施政方針演説)

○代表質問

○一般質問

(生放映および当日午後7時から再放映)

※放映日から約10日後には、インターネットによる録画映像配信も行います。



映像配信サイト

聴く！議会だより

ボランティアグループ「音ごよみ」の方々のご協力により、音声版の議会だよりを作成しています。音声版議会だよりは、蟹江町図書館での視聴・貸し出しのほか、議会ホームページでも聴くことができます。



議会ホームページ
聴く！議会だより

マチイロ

スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」をダウンロードすると、スマートフォンやタブレット端末で「かにえ議会だより」を読むことができます。



マチイロ
マチを好きになるアプリ

編集後記

12月の議場を彩ったポインセチアは、寒さが苦手な中南米産です。日照等管理栽培され私たちの元へ届き、クリスマスの頃一層華やかさを増してくれました。

寒い冬を越え、花々が咲き誇る季節はすぐそこへ。皆さまにも素敵な春が訪れますように。(富田)

議会広報編集委員会

委員長 志治市義

副委員長 三浦知将

委員 武藤くるみ 多田陽子

水野智見 富田さとみ



二次元コードからもアクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和8年(2026年)2月1日発行

発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会

〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地

TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525

URL: https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/